

札幌

高貴漢



東京

富田欽一

手回し蓄音機で四都の物語を紡ぐひとときの時間旅行
初の名古屋公演



京都

前尾津也子

—— ゲスト朗読 ——

小倉理恵

フリーアナウンサー

—— 演奏 ——

オヤビン佐藤

蓄音機演奏家

名古屋

ニシムラタツヤ

朗読四都MONOがたり2024

日時: 2024年8月3日(土) 14:00開演 (13:30開場)

会場: 文化のみち 百花百草 名古屋市東区白壁4-9-1

主催: 四都MONOがたり企画

後援: NPO日本朗読文化協会、中日新聞社、名古屋市、名古屋市教育委員会 協力: 岩崎書店



また1年が巡ってきました。確実に、いつか過ごしていた日常の生活が戻ってきた中で、「朗読指導者養成講座」で集まった4人は、本当の「旅」にでることになりました。

3回目となる「朗読四都MONOがたり」は名古屋市から、私たちのルーツとなる地域にまつわる作品を、手回し式蓄音機による数々の名曲にのせてご案内します。真夏の時間旅行、ご来場をお待ちしています。



朗読



三重から蝦夷地を目指した男の道行き
がいなもん 松浦武四郎一代
河治和香

高貴渼(札幌)

北海道出身・在住・声活朗読くらぶ主宰。
北のやまねこ朗読倶楽部代表。
音読指導士®ヴォイスエデュケーター®
NPO日本朗読文化協会会員



血筋のない、或る役者が辿る名題への道
中村仲蔵 (古典落語より)

富田欽一(東京)

朗読サークル文鳥の会主宰
元東京アナウンスアカデミー講師
富田欽一司会塾塾長
帝国ホテル東京司会者



怪談とは違う、一瞬の極彩色の悪夢
火星の運河
江戸川乱歩

ニシムラタツヤ(名古屋)

愛知県一宮市出身・名古屋を拠点に
愛知・岐阜両県で
ひとり朗読「朗読濃尾(ノーヴィ)を展開中。
NPO日本朗読文化協会会員



「芸の肥やし」に散った命、恋の顛末は
藤十郎の恋
菊池寛

前尾津也子(京都)

京都生まれ東京在住。
NPO日本朗読文化協会会員
(一社)日本朗読検定協会認定講師
朗読グループ 5Thanks 代表

ゲスト朗読

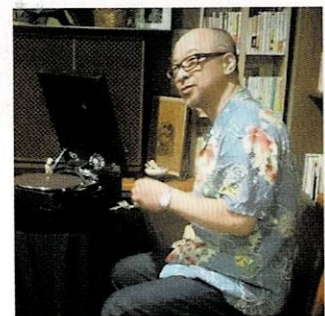
唯一戦争を生き抜いた名古屋のぞうのおはなし
ぞうれっしやがやってきた
原作 小出隆二 絵 箕田源二郎 (岩崎書店刊)



小倉理恵(名古屋)

フリーアナウンサー(元岐阜放送アナウンサー)
CBC、NHK、FM 岐阜などで長年レギュラー番組に出演。
ラジオを中心にニュース、情報、音楽など幅広い分野で活動。
読み聞かせ会も数多く、絵本や大人も子供も愉しめる
作品を朗読。スギテツのアルバム『走れ!夢の超特急楽団』
(第56回日本レコード大賞企画賞)にナレーションで参加。
教育活動では中学校で発達支援、大学で日本語音声
表現の講義を担当している。

演奏



オヤビン佐藤

兵庫県宝塚市生まれ。2004年に聴いた蓄音機の音にかつてない衝撃をうけ、SP盤レコードの音と、手回しポータブル蓄音機HMV101/102の魅力を多くの人に知ってもらうため、蓄音機演奏会を東京都内で定期的に開催中。

朗読四都MONOがたり2024 2024年6月1日(土) チケット発売開始

料金: 2,500円(前売・当日とも/施設入場料500円を含みます) 上演時間: 120分程度

チケットのご予約は、<https://ws.formzu.net/fgen/S37382354/> 出演者からもお求めいただけます。

お問い合わせ: 前尾津也子 E-mail: maeo2010@gmail.com



予約フォーム